

愛知のいちご

1 全国のいちご生産状況と愛知県の順位

2018年産の出荷量は8,990t、作付面積は265ha、2017年産の産出額は96億円でいずれも全国6位となっています。

表1 全国のいちご生産状況（作付面積・出荷量：2018年産、産出額：2017年産）

| 全国順位 | 出荷量 (t) | | 作付面積 (ha) | | 産出額 (億円) | |
|------|---------|-----------------|-----------|---------------|----------|--------------|
| 1位 | 栃木県 | 23,400 | 栃木県 | 545 | 栃木県 | 271 |
| 2位 | 福岡県 | 15,500 | 福岡県 | 443 | 福岡県 | 218 |
| 3位 | 熊本県 | 10,600 | 熊本県 | 309 | 静岡県 | 114 |
| 4位 | 静岡県 | 10,100 | 静岡県 | 301 | 熊本県 | 110 |
| 5位 | 長崎県 | 9,790 | 長崎県 | 273 | 長崎県 | 101 |
| 6位 | 愛知県 | 8,990 (6.0%) | 愛知県 | 265 (5.1%) | 愛知県 | 96 (5.5%) |
| 7位 | 茨城県 | 8,560 | 茨城県 | 242 | 茨城県 | 92 |
| 8位 | 佐賀県 | 7,390 | 千葉県 | 222 | 佐賀県 | 89 |
| | 全国 | 148,600 | 全国 | 5,200 | 全国 | 1,752 |

注：愛知県の欄の（ ）内は全国シェア

（出典：農林水産省平成30年産野菜生産出荷統計、平成29年産農業所得統計）

2 県内のいちご生産状況

県内の生産状況は、作付面積、出荷量ともに愛西市が第1位となっています。

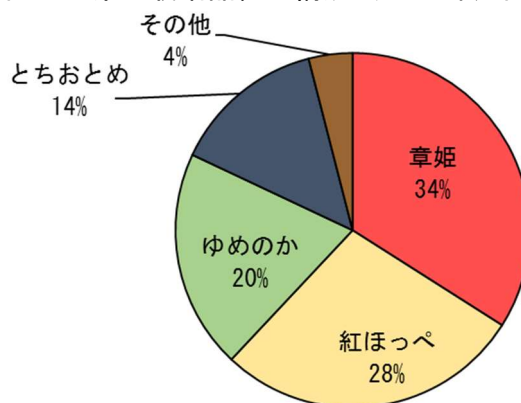
栽培されている主な品種は、本県育成品種の「ゆめのか」を始め、「^{あきひめ}章姫」、「^{べに}紅ほっぺ」、「とちおとめ」で、この4品種で県内栽培品種の9割以上を占めています。

表2 県内の生産状況（2017年産）

| 市町村名 | 作付面積 (ha) | 出荷量 (t) |
|------|-----------|---------|
| 愛西市 | 46 | 1,480 |
| 豊川市 | 21 | 847 |
| 豊橋市 | 19 | 959 |
| 西尾市 | 17 | 953 |
| 蒲郡市 | 12 | 679 |
| 津島市 | 11 | … |
| 幸田町 | 9 | 468 |

（出典：愛知県品目別市町村別業務統計
表中“…”は不明であることを示す）

図1 県内栽培品種の構成（2019年産計画）



（出典：JAあいち経済連
令和元年度秋冬作主要品目別出荷計画）

3 2019年産の県内のいちごの生産状況

今年のいちごは、7月から8月の苗の生育期間には記録的な猛暑に襲われ、9月から10月の定植時期には長雨や日照不足により栽培管理に苦勞しましたが、その後は安定した天候が続く中で生産者によって適切な管理がされたため、生育は回復しました。

出荷は10月中旬から始まり、品質の良いものが出荷されています。